

開校記念日

5月1日（水）は春光台中学校の「開校記念日」です。昭和54年の5月1日に開校式典が行われ、記念日となりました。当時は新興住宅地として急速に発展した春光台地区に中学校がなかったため、高台小学校を卒業した子ども達は、遠く北星中、六合中、啓北中と3つの学校に別れて通っていたそうです。地域の方々の熱い要望と建設運動もあり、旭川市30番目の中学校として開校することができました。今回は開校当時の様子をご紹介しますと思います。



4月6日に、（仮）開校式（※本番の開校式は5/1）と、始業式・入学式が行われました。

開校時の写真をご覧の通り、当初は体育館がありませんでしたので、1階木工室で行われました。（一番下の写真が入学式）

第2期工事は6月末から開始され12月初めに、体育館、普通教室3クラス、音楽室、第2理科室などが完成しました。

それまで体育館がなく、体育の授業はもちろん、部活動や行事など不自由な思いをしていた生徒達も大喜びしたそうです。



落成時の生徒の作文には「自分たちが新しい校舎を使う初めての生徒なので、この先いつまでも校舎がきれいであるように大切にしていきたい」とありました。

40年以上たって、老朽が目立ち始めた現校舎ですが先輩達の思いを大切に、校舎を大事に使っていきましょう。